



「イルカと人との共生」に向けた勉強会を開催しました

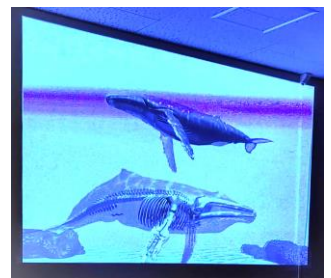


特別なゲスト！をお迎えし「イルカと人の共生」をテーマにした勉強会を開催しました。

まず1回目の9月には、帝京科学大学の篠原教授に「**鯨類のウォッチングでルールが求められる理由**」という演題で講演をして頂きました。世界の鯨類スポットでどのようなルールがしかれているのか、あるいは、なぜルールが必要なのか、ウォッチング事業の持続可能性・経済効果とはなにか等について、いろいろな事例を通じて学ぶことができました。

2回目の10月は、ライトアニマルの代表である河合さんより、「**動物福祉や動物の権利**」についての講演をして頂きました。日本ではまだまだなじみのないテーマですが、（野生も飼育も）動物に対してどのような視点をもち接していくか、という点について、歴史的な背景も含め世界の現状を学びました。自分の価値観や常識について問われるような、胸がざわざわする経験となりました。

どちらのテーマも、野生イルカとこれからも共生していくためのヒントがたくさんありました。このような機会を積み重ねていくことで、「人にもイルカにも優しい海」の実現にむかって、地域として進化していくことができる、と希望を感じました。



天草イルカ調査室

天草漁協 通詞島沖イルカ環境実態調査事業

facebook



やってるよ！

また12年後に会おう



今年366日ありました。みなさんにとって、どんな1年になりましたか。私は9月に野生のハセイルカに会えたことがとても印象に残っています。本当に感激しました♡

7月から10月は忙しすぎて、2か月くらいのスピードに感じました(笑) ちょっと企画を詰め込み過ぎたかも!? これから年度末は、調査データの整理分析に入ります。大変な量ですがこつこつ頑張ります。

よいお年をお迎えください



Amakusa SDGs

記事や活動についてのお問い合わせ



天草イルカ調査室



amakusa_dolphin



検索